

学び合いから学ぶ人権

人は誰でも、他の人にはないよいところを必ずいくつか持っています。

槻川小学校では、子ども一人一人のよさを引き出す教育を行っています。まず教師は、子どものよさを見つけ、そのよさを子どもに伝えて自分のよさに気づかせます。よさに気づいた子どもは、自信を持って積極的に行動できるようになり、どんどん伸びていきます。子どもの努力を、教師がタイミングを逃さずにほめる、「ほめて伸ばす」指導に日々努めています。

「メラビアン法則」では、

人は相手を理解する時に、見た目の情報が55%、口調や話の速さによる情報が38%、話の内容等による情報が7%だと言われています。確かに私たちは見かけで人を判断してしまうことがよくあります。しかし、相手を理解するには、相手の話をしっかり聞くことが大切です。

相互に高め合うことができます。こうした活動をしていくうちに、相手のよさを認め合える学級が生まれ、温かい居心地のよい学級になっていきます。

気持ちのよいあいさつを交わし、相手の話をしっかり聞き、お互いのよさに気づく時、自ずと心が通じ合い、自分と相手の人権が尊重できるのではないかと思います。

槻川小学校長 大久根 勇

大澤 祐介くん



生年月日 平成26年1月30日
(大字坂本)

お父さん：宣彦さん
お母さん：麻奈美さん

はじめまして。
僕の名前は、祐介です。
食べることと、水遊びが大好き。
お姉ちゃん、お兄ちゃんと一緒にモリモリ食べて
いっぱい遊んでるよ♪

細川紙ユネスコ無形文化遺産登録記念展 版画フォーラム2015和紙の里ひがしちちび展

版画芸術と地域文化の振興・版画家と愛好家の交流を目的に、和紙の伝統を持つ東秩父和紙の里で下記のとおり開催されます。

昨年度は全国から360点余りの出品があり、約2,400人以上の方が和紙の里に見学に訪れました。

今年は、細川紙がユネスコ無形文化遺産登録後初となるフォーラムです。

特に今回は記念企画として、「なんでも鑑定団」鑑定士・渡邊章一郎氏の“「浮世絵」ルネサンス”という講演が、6月27日(土)午前11時からあります。展覽会とともに楽しみください。

日 時 6月20日(土)～27日(土)

午前10時～午後4時

(最終日は午後2時まで)

会 場 東秩父村和紙の里 **主 催** 版画フォーラム実行委員会

問合せ 事務局 ☎090-8940-0808



「ダンス」(木版画) 愛知県東海市在住 蟹江 正夫 氏

風景画の版画が多いなかで、ファンタジックな動きのある題材に取り組む、新しい方向性を評価した